

連番	大問	中問	小問	領域及び学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観点					主に「知識」に関する問題	主に「活用」に関する問題
							国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能		
①	1	(1)		話すこと・聞くこと 3・4年	イ 話の中心に気を付けて聞くこと	学級の友だちが、意見の理由として述べていることを聞くこと。		○				○	
②		(2)		話すこと・聞くこと 3・4年	イ 話の中心に気を付けて聞くこと	学級の友だちが、健康のために気を付けていることを聞くこと。		○				○	
③				話すこと・聞くこと 3・4年	イ 話の中心に気を付けて聞くこと	学級の友だちが、健康のために気を付けていることを聞くこと。		○				○	
④		(3)		話すこと・聞くこと 3・4年	ア 自分の考えが分かるように筋道を立てて話すこと	学級の代表として、話し合いで出された意見をまとめ、自分の気付きや感想を入れて話すこと。		○					○
⑤				言語事項 3・4年	(1)カ-(7) 相手やその場の状況に応じて丁寧な言葉で話すこと	全校集会において、学級の代表として丁寧な言葉遣いで話すこと。					○	○	
⑥				話すこと・聞くこと 3・4年	(関心・意欲・態度)	聞き取った内容をもとに、自分の気付きや感想を全校児童に呼びかけるように話そうとすること。	○						○
⑦	2	(1)	①	言語事項 3年	「かさ (ねる)」と読むこと	3年配当の漢字「重」を、「かさ (ねる)」と訓読みで正しく読むこと。					○	○	
⑧			②	言語事項 3年	「そそ (ぐ)」と読むこと	読み誤りやすい3年配当の漢字「注」を、「そそ (ぐ)」と訓読みで正しく読むこと。					○	○	
⑨			③	言語事項 3年	「やっきよく」と読むこと	3年配当の漢字「薬」と3年配当の漢字「局」を組み合わせた熟語「薬局」を、「やっきよく」と正しく読むこと。					○	○	
⑩			④	言語事項 3年	「しんじつ」と読むこと	3年配当の漢字「真」と3年配当の漢字「実」を組み合わせた熟語「真実」を、「しんじつ」と正しく読むこと。					○	○	
⑪			⑤	言語事項 2・3年	「とし」と読むこと	3年配当の漢字「都」と2年配当の漢字「市」を組み合わせた熟語「都市」を、「とし」と正しく読むこと。					○	○	
⑫		(2)	①	言語事項 3年	「整 (える)」と書くこと	日常生活でよく使う3年配当の漢字「整 (える)」を、正しく書くこと。					○	○	
⑬			②	言語事項 1年	「空 (っぱ)」と書くこと	日常生活でよく使う1年配当の漢字「から (っぱ)」を、正しく書くこと。					○	○	
⑭			③	言語事項 3年	「旅」と書くこと	書き誤りやすい3年配当の漢字「旅」を、正しく書くこと。					○	○	
⑮			④	言語事項 3年	「勝 (つ)」と書くこと	日常生活でよく使う3年配当の漢字「勝 (つ)」を、正しく書くこと。					○	○	
⑯			⑤	言語事項 2年	「計算」と書くこと	日常生活でよく使う2年配当の漢字「計」と2年配当の漢字「算」を組み合わせた熟語「計算」を、正しく書くこと。					○	○	
⑰		(3)	①	言語事項 3・4年	(1)ウ-(7) 送り仮名に注意して書き、活用についての意識をもつこと	活用を意識して、「行く」の送りがなを書くこと。					○	○	

連番	大問	中問	小問	領域及び学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観点					主に「知識」に関する問題	主に「活用」に関する問題
							国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能		
⑱	2	(3)	②	言語事項 3・4年	(1)ウ-(ア) 送り仮名に注意して書き、活用についての意識をもつこと	活用を意識して、「行く」の送りがなを書くこと。					○	○	
⑲		(4)		言語事項 3・4年	(1)エ-(イ) 辞書を利用して調べる方法を理解すること	国語辞典を利用して語句を調べる方法を理解し、国語辞典に記載されている順に並べ替えること。					○	○	
⑳		(5)		言語事項 1・2年	(1)ウ-(イ) 句読点の打ち方や、かぎ（「 」）の使い方を理解して文章の中で使うこと	会話文を見つけて、かぎ（「 」）を付けるとともに、適切に改行して文を書くこと。					○	○	
㉑	3	(1)		読むこと 3・4年	ウ 場面の移り変わりや情景を、叙述を基に想像しながら読むこと	叙述に即してチカの気持ちを想像すること。				○		○	
㉒		(2)		読むこと 3・4年	ウ 場面の移り変わりや情景を、叙述を基に想像しながら読むこと	叙述に即してチカを思いやる男の子の気持ちを想像すること。				○		○	
㉓		(3)		読むこと 3・4年	エ 読み取った内容について自分の考えをまとめること	チカの家への帰り道が分かったときの、男の子の気持ちを理解し、男の子になりきってうれしい気持ちを表現すること。				○			○
㉔				読むこと 3・4年	（関心・意欲・態度）	男の子になりきってうれしい気持ちやを表現しようとする	○						○
㉕	4	(1)		書くこと 3・4年	オ 文章のよいところを見付けたり、間違いなどを正したりすること	二つの文章を比較して、招待状の書き方として適切なものを選ぶこと。			○			○	
㉖				書くこと 3・4年	オ 文章のよいところを見付けたり、間違いなどを正したりすること	二つの文章を見比べて、招待状の書き方として適切なものを選んだ理由を書くこと。			○			○	
㉗		(2)		書くこと 3・4年	ア 相手や目的に応じて、適切に書くこと	地域の方に対して参加を呼びかける文を適切に書くこと。			○			○	
㉘		(3)		書くこと 3・4年	ア 相手や目的に応じて、適切に書くこと エ 書こうとする事を中心に明確にしながら書くこと	招待状の書き方を理解したうえで、必要な事柄をもらさず簡潔に書くとともに、相手に呼びかける表現を工夫して書くこと。			○				○
㉙				言語事項 3・4年	(1)カ-(ア) 文章の敬体と常体との違いに注意しながら書くこと	丁寧な言葉遣いで、誤字、脱字等がないように書くこと。					○	○	
㉚				書くこと 3・4年	（関心・意欲・態度）	自分が発表する内容等に加えて、来場を呼びかける表現等を使って招待状を書こうとすること。	○						○